

中古マンション市場状況調査

◆福岡市東区

- ・取引時点：H24.1.1～H24.12.31
- ・種類：ファミリータイプ（1LDK含む）
- ・サンプル数：129件

※平均専有面積：公簿数量（内法）

①箱崎・貝塚周辺

建築年	平均坪単価（円）	平均専有面積（㎡）
H24～H15	1,210,000	54.17
H14～H5	646,000	72.25
H4～S60	393,000	63.16
S59～	288,000	60.00

②香椎・千早・名島周辺

建築年	平均坪単価（円）	平均専有面積（㎡）
H24～H15	864,000	76.67
H14～H5	644,000	69.58
H4～S60	490,000	80.63
S59～	325,000	64.00

③和白・西戸崎周辺

建築年	平均坪単価（円）	平均専有面積（㎡）
H24～H15	761,000	78.75
H14～H5	434,000	75.00
H4～S60	342,000	64.38
S59～	307,000	83.33

※コメント

箱崎・貝塚周辺は、築浅物件は比較的小規模の1LDKが多く、坪160万円、2000万円前後の物件が見られ、それらの坪単価が平均を押し上げている格好である。全体的には築15年前後の物件が多く、坪60万～70万円で取引されている。

香椎・千早・名島周辺は、坪70～80万円が中心であり、香椎浜の物件が比較的多く見られた。照葉も2000万円前後の物件が見られ、坪80～90万円が相場か。

和白・西戸崎周辺は、和白・和白丘エリアが中心であり、築15年前後の1000万円程度の物件が多くみられる。